



鴨居中だより

郵便番号 239-0813 横須賀市鴨居 3-2-2
Tel (046) 841-0442 Fax (046) 841-0556
E-mail : admini@kamoi-j.yknet.ed.jp

【令和5年度 学校教育目標】
自分をみがき 自分を生かす
【自立】【共生】【貢献】
発行者 校長 星野洋司



『みんなの思いが 天気も味方にした 校外行事(修学旅行)』

5月29日(月)~31日(水)の3日間で、3年生にとっては初めてとなる、待ちに待った校外行事「修学旅行(関西方面)」を実施することができました。(今年の3年生は、小学校の修学旅行は「新型コロナの影響で中止」、中学1年の校外行事は「雨で中止」となり5年生のキャンプ以来の校外行事となったそうです。)

しかし出発前の天気予報では、3日間とも全て「雨マーク」がしっかりついていたので「どうなるのか!」と心配をしていましたが、3年生の「今までの行いの良さ」なのか(?), 1日目の奈良公園・薬師寺は「曇り・雨パラパラ」、2日目のタクシー行動は「曇り→晴れ」、3日目の清水寺・二条城は「曇り」と、結局傘をさす場面がほとんどなくすみました。天気まで味方になってしまう鴨居中3年生は「どれだけのパ

ワーを持っているのでしょうか?」と、想像するだけでこれからも「楽しみ・わくわく」が止まりません。その3日間の様子を簡単にですが報告させていただきます。

【1日目：新横浜→京都→東大寺・奈良公園→薬師寺→ホテル】

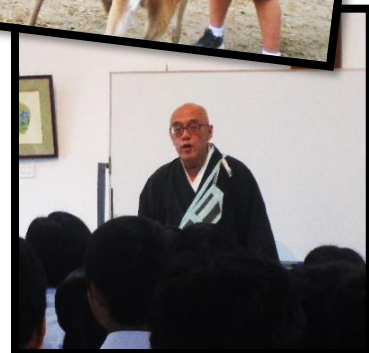
出発の朝は、朝早いにもかかわらず早めに集合し、行きのバスからテンションが高く、「わくわく」が溢れ出ていました。お見送りに来てくれた先生方にも手を振りながら「行ってきま〜す」と笑顔で元気にあいさつしていました。新幹線では昼食を美味しく食べてたり、カードゲームやおしゃべりと、それぞれが楽しそう(嬉しそう)に過ごしていました。京都からのバス内では、早速ガイドさんの関西弁に反応し、「関西弁の正しい使い方講座」も行ってもらいました。そして奈良公園では別行動で、大仏殿を見学し(大仏の大きさに驚きながら)、抹茶ソフトやみたらし団子等おやつを食べたり、「鹿せんべい」をあげながら(奪い取られながら)大興奮し、奈良



公園を満喫していました。



その後、薬師寺に向かい「お坊さんの説法」を聴きました。薬師寺に関する由来は勿論ですが、「修学旅行の意義」や「これから先・将来に向けての考え方や心構え」などをとても楽しく伝えてくれました。人生は「やるか・やらないか」であり、「どんなときも、自分から逃げず・他人の責任にしない」ことが『次の自分に繋がる』と、とても重みのある話で、アッ! という間に終わってしまいました。その後はホテルで「夕食」「入浴」「学級レク」「就寝準備」等を行い、22:30に消灯となりました。



【2日目：班別タクシー行動 京都散策】

昨晚から降り続いていた激しい雨もしっかり上がり、全部の班が元気にタクシーに乗り京都散策へと出発してきました。タクシー行動では、班員の希望する見学地をリストアップし、そこから最終コースを決定しました。（※出発前に、今回のテーマは？と聞いたところ、「食い倒れツアーです。」と、数班が答えてくれました。）

「伏見稻荷大社」「金閣寺」「銀閣寺」「嵐山」「北野天満宮」「錦市場」「東寺」「京都タワー」等、一日かけて多くの見学場所を回り、お土産をたくさん抱えながら「楽しかった〜！」と17:00頃に戻って来ました。（中には班全員でおそろいのストラップをお土産にして、嬉しそうに見せてくれた班もありました。）

この班別タクシー行動は、生徒達にとっても修学旅行の中で最も思い出深いものになったはずで、その理由の1つには、「運転手さん」の存在が大きかったようです。ただ見学するだけでなく、各場所のガイドやおすすめスポットなど、京都のことを面白く・楽しく教えてくれたそうです。その証拠としてタクシーを降りた際、「おっちゃんありがとう！」と関西弁でお礼を言っていた班が多くあり、「運転手さんが最高だった！」と、笑顔で嬉しそうに教えてくれました。【元気に出発】 【おそろいのストラップ】 【お土産を持って帰着】



疲れながらも「夕食」「入浴」を済ませ、修学旅行実行委員・文化体育委員が中心となり「学年レク」を行いました。大変盛り上がり、とても楽しい思い出を残すことができた2日目となりました。

【3日目：二条城・清水寺→京都→新横浜→帰宅】

【清水二年坂入口】

最終日の朝は、やはりお疲れモードでスタートし、「あいさつ」にもいつもの元気がありませんでした。今までなら食事を前にすると元気ハツラツでカメラを向けると「素早くピース☺」してくれたのですが今回ばかりは反応が薄く静かな朝食となりました。

それでも、最終見学場所・お土産購入場所(1・2組は「二条城→清水寺」、3・4組は「清水寺→二条城」)へと、出発しました。二条城では「うぐいす張りの廊下(今で言うと、侵入者へのセキュリティ対策)」を一步一步踏みしめながら歩いていました。そして清水寺では、舞台から京都の町を眺め、その後はお土産店を見ながら戻ってきました。(思った以上に、お土産を購入していたので驚きました。) 今日で最後に昼食(カレーライス)を食べ、新横浜に戻って来ました。新幹線内は、だいぶお疲れモードでしたが、鴨居まで無事に戻ってくることができました。



楽しい時間は、「アッ！」と言う間に過ぎてしまいます。しかし、この日のために「修学旅行実行委員」が時間をかけて様々な準備をしてくれたからこそ、また各家庭の協力もあったからこそ、実現することができました。そして何よりも、みなさんが「時間」「ルール・マナー」を大切にして行動することができたからこそ、今回の修学旅行が楽しく終わることができたのです。そして今回の修学旅行終了は「ピリオド」ではなく、鴨居中3年生が「次へとステップ(進化)」していくための大切な機会であることを忘れないでください。校外活動でしか見ることができない『成果』と『課題』をしっかり分析し、これから『何が必要なのか』『何をすべきなのか』を感じ、さらなる向上へと繋げて欲しいと思っています。「天気も味方につけてしまうみなさんだからこそ、これからは今まで以上の『わくわく』に期待したいと思います。

<PS> 2年前から計画・準備し、当日も朝から夜遅くまで一日中見守ってくれた先生方の存在も忘れないでください。感謝の気持ちを忘れないでください。よろしくお願ひします。

令和5年6月7日 発行

第 5 号